発刊にあたって

本市は、多島美を誇る瀬戸内海に面し、田園豊かな讃岐平野には、丘陵と河川、さらに多くのため池が点在する、多様な自然に恵まれた土地で、古くから人と自然が共存しながら、県都として、また瀬戸の都として発展を続けてまいりました。このかけがえのない恵み豊かな自然環境を保全し、次の世代に継承することは、現代に生きる私たちの大きな使命です。

近年、私たちを取り巻く環境は、地球温暖化問題を始め、エネルギー政策の見直しや資源循環の推進、生物多様性の確保等、様々な課題が生じており、これらの課題に対して、迅速かつ的確な対応が求められております。

本市におきましても、こうした課題を克服するため、令和６年３月に「高松市環境基本計画」を策定し、目指すべき環境像「「人」と「さと・まち」が結びつき　未来へつなぐ　持続可能な都市　たかまつ」の実現に向けて、市民・事業者・行政の三者協働のもと、脱炭素型ライフスタイルの普及促進、健全な生態系回復の促進など各種施策を積極的に実施しているところです。また、令和６年度には、高齢化や核家族化の進展等に伴い、ごみ出しに課題を抱える事例が増加しているため、高齢者のごみ出し困難者への新たな支援として、「たかまつごみ出しサポート事業」の実証実験（第１期）を実施しました。

今後も、自然環境と都市的利便性が享受でき、市民の皆様が美しく、快適な環境の中で安心して暮らすことのできる高松市を築くため、取組を進めてまいりたいと存じますので、更なる御理解と御協力をいただきますようお願い申しあげます。

今回の環境白書では、令和６年度の本市の環境の状況、良好な環境の保全及び創造に関して講じた施策の実施状況等を中心に取りまとめております。

本書が幅広く活用され、市民の皆様の環境問題への関心を一層高め、理解を深める一助となることを願っております。

令和８年３月

高松市長　大　西　秀　人